

復帰50年特別番組

ぬち みじ 命ぬ水

～映し出された沖縄の50年～

45万人の飲料水に有害物質が混入した。有機フッ素化合物PFAS。
汚染源をたどると、米軍基地の存在が一。

ディレクター：ジョン・ミッチェル、島袋夏子 撮影編集：又吉 謙 制作著作：QAB 琉球朝日放送



ドキュメンタリー「命ぬ水」

PFAS/基地/沖縄を考える

上映会 + つどい

2024年2月12日（月・祝）13：30～16：30

会場/ハートフルスクエアG大研修室

岐阜市橋本町1-10-23（JR岐阜駅に接続する東側の建物）

参加費/無料

ドキュメンタリー「命ぬ水」が2022年度日本ジャーナリスト会議JCS賞、ギャラクシー賞を受賞しました。この作品は、PFAS・基地・沖縄問題をテーマにしたもので、現在、岐阜の地でも非常に関心の高いテーマです。

このたびこの作品の制作社である琉球朝日放送より、私たちの取組みの開催趣旨をご理解いただき特別に「上映許可」をいただくことができました。

この取組みは、ドキュメンタリー「命ぬ水」を鑑賞した後、当実行委員会代表の仲松正人弁護士（沖縄出身）を座長にPFAS・基地・沖縄について考える「つどい」です。

つどいには各務原市の岐阜基地周辺のPFAS汚染問題に取り組む市民団体と医療団体のみなさまにも参加をお願いできました。多くの市民のみなさまのご参加をお願いいたします。

戦争させない・9条壊すな！

主催/ 岐阜総がかり行動実行委員会

このイベントの問合せ先/090-1284-1298（武藤）

